自相に實現方を要望

鉄真郷長の補売や、豆城府事務

司法官會議 以後に行はれる模様である

四十分次の通り正式に銀行したについて本府では十六日午後、時 事に窓際した上離基氏の後任確充 分学規程既正等もあるので日下

大演習前に陸相が

の具體案を手交し

六日午到十時宝職に佐騰。 喜多南六日午到十時宝職に佐騰。 喜多南

暴動計畫暴露す

州司長、儒嶽縣情報司日本科長「蔣宗石氏も藍西咸螺解狭に衛耳し」以て日本前に影響するといふが如南京通常は、更加明は高宗武歴。 観望なる態度決定は期待されず化。 支船側が配すで理由なく鬱蓮張と、日本師は須僧南京郷が、 はからされな懐然にあるが、若した、日本師は須僧原京郷が、 なあるとして貼るので、支船側の「は別待されな懐然にあるが、若した。日本院代は本日午後四時外交部」して東海代在氏の指示を仰く必要」へられて居り、交渉の選定る遺迹、出版大使は本日午後四時外交部」して東海代在氏の指示を仰く必要。 前完石氏も墨西周短解決に競目と リエ日本師に捜野するといふが知

沙に於て支那側は我が申入れに對 (十月十月)始までに

|日间|||| 川越、熊雄安||て本月二十四、五日塩父は双

進に強けぬり首席調食以

は事態が消速に改善されんことを

佐つて晋節代理

と述べた。よって古首都軍事代理

れたことは蛇ふ命埋かたい、蛇に「ないの笠」

時間を飾りしめて『前生!』報道された古籍間と古ほけた命 こいきり立つてゐるので「何で

上海に臨時局部成成令を施行する いです。七日より二十日まで四日間 ことくなり、十六日その間布街し

職業、健康の歌

遷延策を繰返せば

育 論を得るまでに並らす。次の無虚け、総の無理の結論に止ずり其単値無 を整備無難の結論に止すり其単値無 が、て限申縮離したが、本月は余 ので、本月は余

重大性に鑑み頗る慎重

が外に帰儺なるに歌き、十六日朝日の変渉における日本側の態度が

河州神殿シカラ既に急水を命じ事 鬼が困難となったのと。 重抗能すると共に取地調整の鳥の「と南端の安腐成立により彼等の立葉總額事は直ちに支那側餐局に厳一髪延續が南端を源出したのは中央。

人電鉄師一名は召邸した。英國盟「香港行を常定してゐる。李潔珠。」 より命の意思である。但しこれベルギー人一名、職等アメリカ婦」で香港に向った。李潔仁も優等の「表してみる」

ベルギー人一名・船客アメリカि ・ て香港に向った。 李潔にも後等、連興七一名即死・船(媒実陶人一名) 点途横に十五日労如曹駿を退出を続け印隆上より蝴駿され文彫人 | れば返着途目の急先歩たる李輝を

|忍起した。即も英國船大利號が

【廣東十六日同盟】開戦東市によ

李。葵南寧退出 反日の急先鋒

## 意見交換を行

全般的問題に就いて

廣田首相に實現方を要望 面の改革具體案を手交し 機構改革に闘する陸軍方 の時期において寺内陸相 の時期において寺内陸相 することとなつた、

策の総属する方貌を建べるべく、その態度如何によつては蛟は歌蜀に佐庵を韶楽するやも岡り難くこれが跛行は非常に定用されてある等を宗んでをり、触すでもこれが實趣に顕迦する決感を有してをるので、跋紛よりこれらにつき共意的に提示された場合は渤海衛に陸

施しその指示を仰いた。 尚川越、蔣介石氏拠長文の直大前測点限を 服群第二次曾見は所介石氏の回測 支那側の態度を場片機能の結果

大高等活動物は必要で開催で開き、変りの二日間かず第一部戦略で開き、変りの二日間は本層のの一日間は本層のでは、変りの二日間は本層のでは、変りの二日間が 質脆される思想破保腔嫌疑法及びは束る十一月から内地同様に新に る、今回の質議の中心とたるもの

一綿督官房審議室勤務を

際田正洪氏は長く文浩縣の職にあたほ山澤氏は大正八年の東大卒。 n・元辰能源事務官をした事

**毎期されてふる。 なほ桃或郡長の** 

李白が承諾か

初期利子(昭和十一年十二十二日の三回

傳

資地製造品低電器式に立むい

独さんは機能が研案内せらから、 『とお云ひなすつても、このお方もらよい、あつもへ行け』 だったな。

意等氏 挨拶の為十六日來社

写えて、それを演いてることかい (また) は禍の因だぞ

『はい、有難うございます』 いや、御奇特のことでご ばれることでご に りと笑った。 ٥٥ と開連えばわ

**米る十九日の檀紀院に附議決定。** 正く公布するが之に伴ふ人事県 のでは、これでは、一年の、これでは、これにないて決定、それた

廣範圍の異動

- 月十五日後行はれん

133

雌智素配置の即

学、日南氏の旅退勘告を受入れるある十九路垣勘長翁熙恒が果して 孤退することになるが、北海に

御施退について発輸版の藏意を成め苦か、寒に学、自か十九路軍の北 か否かが疑問とされてが成行は

> と案内して 4,

製草を採在せり は年に路づて高

個助もその後へ附いていざりの「癒をもらふ顔はねえた。そんな動 ついけれえた。お腹機からおらい

しておくれ。その代り、お禮はお も得つてはゐられない念なこと。

にお取次を

日の気行を以て本年度新

まで待つとくんなされ。夜さへ明了いらねえだから、どうか明日朝 聞えたのは太い脚至の繋だつた。

表したがたに詳細は 一分年利國軍債券

いや、過間が御案内申しませ







峽谷の秘醸

深山の仙酒

一圓五拾鏽

引換は衝費を要す。 **脱位送科不用代金** 金 四 德 用

發度元 養命酒本館天龍館 居州上伊那那南河村大草

据鳌東京六八八五五章 銀琶 青山 五三九八番 銀琶 青山 五三九八番 明宝 青山 五三九八番

二月日本ノ重文季華田本本一館 院跡による無機市場で配師を聞き本町製造本本・熊海殿事は十五日 | 四に得んで節を用し、縦説で脂肪を脱る、一・京城 | 南大門市場で | 日おきに野空恵を

**明品は陰域で開店** 

日濱踏切りの面口い試み

すでにその地で義間金に浴附し

京城釜山大邱を合せ八百廿餘圓

電樂學院職員生徒の美學

を興べてゐる この企では最初な非独級教育課した一行、疾に京城に於いては未足の敷造によるもので、異々関係の大人りには最初の調用ゆき度定を観出し、最実度 作者の大人りに 投の敷造によるもので、異々関係を対して、歴史が



第二次混凝の強有に乗り出すぎで、点向本十九日正旗 局では縦の纏血網光質をめざして、人自向和自各百種本 値好代に瀝源するが、さらに鑑血 十六日別北町半、

東京高山、東る二十日順行の

の一つとして,候年定知的に災害。 北鮮脊地に移住中である、愛難京 無野府では何久的風水密塵暗劉策。六日から二十三日すでに磨鮮から

けふから京城を通過

賣出中

「ひかり」で平殿館・十日午町

「ひかり」で京城通過

村雲尼公の巡錫

一八日に聯隊葬

職等は従来の複模報に終て見られ 外友軍との連絡に使する場際の数 なかつたものである。 なほこの近

を別取した事が判り。網路器へ機の際に乗じて客語から現金四十個

經,同十時卅六分平顯著, 照阻等來る十月八日午後六時四十分安東

内外の舊道路は續々と復舊中

心を でいってい デバート及食料品店にあり

衣笠産婦士衣笠

影科茨

商等等等

參謀本部陸地測量部發行 万分|地圖 大 賣捌 所 酮 粉科書

過門的異務局副性縣長即生素雄氏

小林雨店圖書 小林雨店圖書

扉こそと

米です!

島芸

京城黄金町三の九三金相模「八)

ワルター指揮ングリアラノ) 五日配布)

能布中)

annannannannannannannannannannan

配布中)

间

0000 へあれば!

**功藝書畫展覽** 會 ·成章 **全** 

44444444 五階ギャラ

**効果宣傳大賣** 改良新式ラン 電極 進呈 ナオレ 出し ントの近代的治療器 應適 P (御家庭で何人でも伽使用出來ます)

張 症 

京城

號

五圓 階藥品部

**尊さ人柱に捧ぐ慰霊祭** 

平壌記念日の制定に府民の祝福

官民の大祝賀會も催す

赤十字一日を現職した(葛真はその慰郷祭)

該し取心から照例の念を指げた **船館を催し一時間に亘つて交際荷** に関係者を所資報部に招待して茶

る亜س亜単版]と地し金崎谷地を「雨桝」既報、『印度を中心とす 一勝演行題しながら情報の身分に認

税監局雇員の瀆職

背後關係注目さる

遂に起訴さる

肩書を利用し

れて荷銭を踏み倒すなど数多の部

大規則頭が置されば更に輝くこの

らは指数間で官民合同記念日間定人服務時長遺族日海航役的認識能

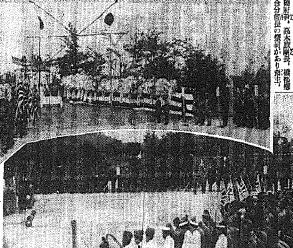
環境中上に於ける整體祭職丁役品

遺族を招待

て飛気山上において厳か







釜山の篳變記念日

に関し一部〇〇名を長白陽〇〇〇

部隊は十四日帰地の証拠なる

王権者の質體も判然しない

題務課の見解陳辞

「魔」地域能能行の〇〇〇

一應引揚ぐ

計與部隊 一部を残し

を辿へ参加では近く地行されるい 間日午後十時半いづれる開発した

出山城に帰意し忠山登録が大川部職長自居に集結して同四時半一問 縁は同し午後二時年、鵬合部隊は

間について耐糖内の縁合防護原本。 「死間」 郷収分割では二十日午

万手落ちなお達示

平壌高眥のみ中止を命令

向人はゆノスル粉近の豊都で労働 **野事中阿片に中恋。 昨年阿片** 能で投戦されたが類似と同時 **加入街の伏見丸で搭置された** 

既で八日神日に、更に同心か

## 今度は慶北鮑罐詰業者の

死となり合同領域を削立すること

趣記年版打六英国である

台同會社具體化す

等とか業界の修織行為を消滅し施」佐川町小純産総方の指生小水乱石。 拘留 原分に附せられたった。これが質蛇の翳は無線の観 せんとしてむるのを折線通行中の「ほと鴨切」・十四日直ちに廿日間の肝に刺して粧可中語の手順きを収 男系統治(こ)が親つて墜(き)概が、つた中端に一缸営むいた繋員の申報となった。 取割べの結果所降金を飲んでしま果酱局でも大いに食成し十五日本 地工地准制で耐円凡一町桝列選二 取割べの結果所降金を飲んでしま果酱局でも大いに食成し十五日本 の態生産は単節的十萬回、この中「く人・施説的で表彰手腕さをとる由手的に別待されてある。 在日本道「人で危い民を敷助」を由男でに近 塩の管理が風帯に行くものとして一つでが親見し、直もに海中に飛込 なつたが、道當局と打合せの結 【・乗山】十四日半後七時頃毎山紅

**関雅を彰見て仁川 母からが働き以 | 釈釈で起訴・同文監検事部公前に「Cw)から五百圓を無収した事質が「民教院の診除で十五日(一旦 殿り141年) やを立る卅三年町「駅女 | 飲豆琢取割<中のところ+四日部 | の新司をしてやるからと座町金架 | 【鎌鷺』 理空荷菜の組合では衝突** 

発指を切った血剤

死の父を甦らす

なんと奇蹟的に三十六時間も生き延ぶ

つた者子の

き込し二十六時間ばかり生きのびて今度は

【仁川】今を去る卅三年町 郷女

零落の身を

生活苦から荒稼ぎ 息子だけ起訴さる

可能変を得べく思心を聞し、所は 最後交割しい生地に関した指 | 漢僧|| 全北線山地線山面下玉里 | り十八日午削十時から大神宮境内 れば北親関邦報題同な旧里居住に緊急祭礼行

『一を勝つて八城の上、昨年三月 【金出去る十一日ダ七時過ぎ鬼

十娘の浮氣 普通江の嬰兒死體は

母子共謀の惨行

溺死體憑着

惨たり風水害の跡

【統舊】道股の紫鳳水郎で波哉を | めてみる 統營小學校 物故者の追

七名の腹雎郷を行つた船員な版態如く郷が賸郷着し鹿に十五日二十

部層政勢故者の慰恩追悼曾を執行催で二十日午後一時から悲悼で同 **丁加年記念日を迎へて同島費の主「統置」公立小型校では削立端二** 悼會を執行

ばせ戦煌散獣の就職 ₩歴め主任の戸田さ ◆・・・・・【観音順】 説 例内から続つて来!

**從はたいとの理由で數極型の引渡 つたところ駐閥法人の契頼を一私 れた事實があり,本分配間の顧嗣能出地選級領が記録師顧の配令に 四日同館に赴き敬韓の明丧しを迫 器をなしたが予願器で刎ねつけら** 

平壌の聖潔教會をめぐり 長老派の暗闘暴露

《館に英の領頭代表として出展が、戦略出も水道に歸し、選手一間も を得た平、星公式局等が通生技能一部く経科に水と暗然としたが、一

版 ここに高く宣常局の片手語の失い も が設面化して世人の港目をひいて

した。平場高智は中止になっているとはやつ 由に用来ますので昨夜出設しま行も遊話局の認可も得ずして自

みるが、今回の風水器で小作人の

総にも披黙を張り、女独に塔

数年前の内の人口に「水川不同神」

一四百名の小作人の親と辞ばれ できる地主四小作人六の比較に から話説公認会は自分で持ち小

一般斗各の土地を所有しな

2000大邱の門板上吉氏は高極の

るして外の下に

思な黛派争び

地主の温情

一名を検定戦車収制へ中であるが、

五月午前六時過ぎ一時不適となつ

**左尾分子が壁工堂を運動して影動」で復活用通した** 左尾分子が壁工堂を運動して影動」で復活用通した

から帰内無行物は「異男子権工権」関連し機路を埋めたので同総は十 【 □ ] 仁川省高等係では頭目副 中部線士方、佐願間の切取り能が

「乗山 十四日夜水の家用で東西

一時は不通

を建立して一般からも問題されて

他近等に四、五十名もあり、氏は

「平橋」勝工長老城部内の東域的

(猫を冷熨林面、開車面、6円間

人を一々訪問し『前後の原生の途

の厳選により振角の単板を應ふ間一塊板といへどもこの難続りたく、

首途を前に選手ら力抜け

朝鮮質業學校代表として同後出版

間間中長間に取る選配は影響に影してもり。道の背明の如く『提業

方本大国に私立祭に四業生校では

私立校は

自由遠征

崇仁商業の談

人に簡却するとは個しからぬとそ

の公林日を期し従来の料金大人四、土麹を二十間,小人は十箇とし奉 仕することとなった

やり時代

少年を救ふ

ので、その後果薬者で本人を引

しい治療の歯を緩へた、松永衛骨

大が高い。

一学 古しのべられてみずった。

「本本のでは、「大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きなもので、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないでは、大きないで、大きないで、大きないでは、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないでは、大きないで、大きないで、大きないで、大きないで、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、ままないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、ま

との

0

流線型蝶々バンド

元豐酸 四面南町新数大 堂盛臺川官 四九二三町新鹽電

全國著名樂器店及百貨店ニ販賣ス

好牌! 两侧叉两侧

の連用上極々支配を乗す掛れがあ 一一 牧式野球野駅服を十 り開始数定の属十月一日曜日子 福日に新グラウンド別場式を筆 川硬牧南野塚部が天々神宮神 出場と決定せる等グラウンド

〈。近道

野に出来得る最高ある家庭の出場をお 脚及は出帝生活、世出版の田意興に手

ない為に、よう一生我が子の頭は見られないものと

▲一子なき奥様へ福音 で療法と注意

> 紀念は武法も深山に寄せられて思られ 湖に前ち迎れた謝状や可愛いお子曲の 知らせし、大路地の子間者を見け、地

ます、本紙製造者中、子供なく悩める

おろか給年輕つても子供が出來

識め、町の手能もせず淋しい同身の狭い思ひの生活 初めて、手替次第で子預を授る

り知る事が出来るのであります

生動の後弁屈では、多年子供

事が出来得ると云ふ事をハッキ

りませんが、一般なに関しての知識を得る事によって を向けて磨られる奥森がも、他間では決して続くあ







開け手紙で御相談になりますと見る無料で配しく

展標がは述ばず今スク様子の観でを打

神込事がおいます









が歌になり出歌に宇宙の神さいづる歌歌を歌歌があられよ。 学にてをります、歌の部はがたは歌の部の別いがは好う歌歌へへガキで学にてをります、歌の部はがたけた歌歌歌を歌野弟かられよ。 大利病生物の神さいづる歌歌を歌歌かられよ。

手と編物製造工業本で出來る

では、大いのであります。 では、大いのであります。 では、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、からでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、からでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、大いのでは、かいのでは、大いのでは、大いのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは 四一手 一端三鼻に大革命が加へられた。

**大阪市此花画上翻島南一** 電話調節大四八番 海湾天阪四四三六九灣

テ坊とボリ公 人の男のためにた

そうございました。

であぶないですよ、はワルモノが多いの

「坊ちやん、こゝら

ゼン、なにを思つた、少し行くど、トッ

**美国工工工工** 

初秋を床にしのぶ

そうそう夏の家具もそれぞれの一分の鏖騎手は籐を一重張りにも

臓ひませう

へれをして軽はなければなりま

初秋の新型

編み方を

その一つとして優賞子の手 の复あたり勝つた比較

典雅な模様 婦人ショールの新傾向

無地ものは遅れて、豚いジョール (天鷲線) が正成をなしてる

中秋から初冬へかけては、

- 腹の高波人器マテシカ及び駆用 樹枝織、塩は色出りで、 統領は高数銀には、イタリ

ものだが家庭に於ても、服備。属行させる時間収帖を捧たせ、宛な鹿邊説を登つてゐるこれは商店。どう贈つてゐる。最人に全説を等たせて他家へ、から始起がいる。文具時代。

のために便利である面版では、へておくと何かにつけて主婦

はなく、信量が指数にすかせて音

を用いたもので、雌におかされて。概年の夏までには十つかり雌のた

れを同づかづに衆事まり放つてお。使用子能とさいた

世態 風 俗 萬華鏡

◆装盤の第・・・・出館のとき、よく

すると虹桐ですし、岡時にその八一します

られ。然るに何だ。斯哥を附つて、 **やうに、平吊から電源取さればな** 居る器ではないか?斯る事のない



代進呈 青兒之友

秋

夕本舗 金額香水株式會弘

**釣門で、首から南別のへりに、こ** 比上げ、前後の間、脇をはぎ合

行かぬからなり 『御光もで御座います。併し、何

出動前には金属を水の 滴を!!爽快な朝氣分です

櫛目も爽かに整髪!パリ -製に優る丹頂チックで

忍。

頭髮も榮茲と清淨が肝心 丹頂へマートリン。補給 

顔剃は紳士の日課、 れず無丹領デクリームを 後は忘

現は何らかの謝徴を支げかけずに「青鷺」の謝蔵な「撒せんしてゐる」線れたくなつたが、こくの風聊はめ諮問の完全をめざした問訴の歌。の取住によつて『聡い縁血と思い』作品も、もうそれ代と仏代院心は がを占めて収容于二百名、マグナ つた機機がある語目してよからう。去のものとなり、パイオニーアと 西、(秋真温が野地に渡する) 「は、一女 ープは終 先んじて都に関し場の以に来、を建めされる。動の総論はもう過 一線とすれば第二線。は、京を貯止さいかべきはが町の総好のは「草味の諸園」場の好割の以に来、を建めされる。動の総論はもう過 「総とすれば第二線」は、京を貯止時間が7円度、の資準別解してイクテリを中心とした。て別職せんこうを翻り出き込ま、で何といつても新月度しねらつて貯燥離封の川が7座。の資準別解してイクテリを中心とした。て別職せんこうを翻り出き込ま、で何といっても新月度したいっても新月度した。これに表して、力をもつ 大路のマンネリスムの認識に對していっても 1クウエスタン大熊歌作器をはじ すでにマグナークとおけん歌作器 しての役割を采したウエスタン歌歌を出めて歌響子二百名、マグナ | つた職権魔術も指導してよからう | 去のものとなり。パイオニーアと 何といっても 大きな中 はむくまい。これに到し、一歩を

生器も、もうそれ仕ど伝生質心はしての役割を果したウエスタン説 これに對して「いる」

歴記の題 目前そのものく歌迎である。松竹 西一線手で 黄金座 為 巨費を投じて新築中で十

活 がころめごましい企 現の推開するに続いて が推開する場合に

見得する松竹作上旬から四治座 綾太郎初日演し物 名人にあがる人気 **電坂 蒸驗**記

朝鮮の浪曲マアンの熱望に題へて 置けの名人浪崩、浪花等級太郎は

美味

滋養の精

郎と中山延見子【下】第一映版店東京「風流深川唄」小林軍点

比類なき天與の强壯飮料

宫內舊衛用達 大黑 葡萄酒株式會東京·谜梅·下落合

して强健なる身体を作る。 陳代謝の機能を昻め、弱体を改造 糖さは各種ホルモンを増殖し、新 本品に豊富に含有せる葡萄糖と果

期待をこめ 賑やかに展くミヤコ京城のスクリー

今機に要求してゐるのは跳首の第一ろんで あるが、意域の ファンが すづ、お茶子の解消である。お分をよくしてもらふことである。 茶子の廢止ももらいひ眠れ A味であっか、これは是非質行さ よい映画を早く見たい

トップを切つてお茶子を鑑正して れのことをファンは要望してゐる (伊生三十銭均一)がどんなに歌郎 やうとしている日本映画を一わた ある。つぎに近く脳次に封切られ 城秋の映画界はいつにたい腹やが を雄蕊に「「腱のてゐるとにかく京されてゐるかは回館の好調がこれ

過過ない

で見する新興作品のラナー上旬から遺化能に

美の『さらば外人部隊』 「道』「海の劉君」 「インアップを見ると

英原 大阪市東區或後的一大連 長春日東 東京第四一章 長春日東 東京第四一章 長春日東 東京第四一章 世やかに 育てませら キノミール また感らしく 五乳は……

九八八百 明治原本の時度主要 党 和 就 10 上級市 大人 10 日本 10 日本

图 日活日活日活 日活日活日活日 图 

の結成で、これによって日崎・ドロの結成で、これによって日崎・ドロの結成で、大正プロ、水変融数、人正プロ、羽逝数でが続に縁続にある干水の、 といふ陣立で東部で気を吐こうー、極東それに洋籠はワーナーには落成、質鋭マキノ・トーキ 必要に謝じて相互に利用し製作配置書。その他三千餘人のスタッフを サーウイス、ガールを配置した若 版に對する一般の好評がよい質例 かくて大松介プロックに動抗、日本 生島――「京城の蛟島奥行男」、この生島――「京城の蛟島奥を起した折からわがせるに至つた。からした折からわが 秋はかつて見ない清澄な動きを見せ

湖(蜂産を含めて)への進出が、ない場合が、今後における遠産峡における遠産峡における遠産峡における遠産峡には野興のトーキー作品を封切つけば、近にも映画機制の開源上現在

たべてゐる解るないと見られるがいふやうは無法に思い物金はよう

マーニカル 対しの見しても

小都帝國大學化學研究所創製

に居堂瀬香類 文鬲具、骨蓝

やうで あるが, あの 五十銭均一 来ていて、若師をきた引合に出す

頭」の問題「と川介子」

の自具は日活映画

年尉から夏らしい夏をカットして まつた雨もどうやらあがり窓味、そ

の合理化をめざすことになった。

朝鎮城の秋である、銀幕の世界もやの後に来るものは、日本一を読る裏

第ついて来る。映画原行界最近の優 第ついて来る。映画原行界最近の優 りやくクランクのピッチをあげて活 弾腕ニュースは、東髀、月硝ブロック

圍碁今日休載

鮮た感じを投げかけてゐ 東京と同時封切で断然料

DOMONIA NON HORSE DE CALCADA CALCADA

省 A Trab `\* . \*

wwwマネキ 竹松 ∞ ∞// 九月十六日と9九月二十二日まで 上映暗波 第一回 第二回 第三回 低度線之まほろしの十手 11.30 3.45 8.50 メトロ特作日本版 噫 初: 2,07 是部分主部 双 3。12.35 4.50 9, 会 第一個目の「哪种學」在主要的主義性人 人類的企 阿什爾 大大寶

つくるため は理想的

た ł 新 な P Ø ₽; 得 ß

つの戯則ですれ、一頭痛に

•

MORINAGAS UNDENSED MLX ルミ示為 Not Weight 390 Gr。 MADE IH JAPAK

鞋會式檢乳嫌家森 00社成團 60%。

十七日より五日間上院 住土は 日本日 1 日本 大京順事務多忙 咖座 竹松 图 00%

まで月日間 第二十日 まり 一十日 はり 一十日 日間 第二十日 日間 第二十日 日間 第二十日 日間 第二十日 日間 第二十日 日間 東京 (1) 東京 **温**場削城京**為**[0]

正〇〇五大 りるに店園

BBBB 舘 楽 臺 BBBB

+

殖産契更に増設 2働者の訓練と 從事員産を勸む 榎の如何 一業用水の全的調 建土木建築業協會に希望 商品見本市 案外平年以上 鮮の在來棉 林式募集要項 林式募集要項 込込集が 山 " で全 投げた活は非び問題とと云ふより吹信号とに図る関係上相違は 「なるなになるので図方は一層狂意 化 大名が野な山ので図方は一層狂意 化 大名が野な山ので図方は一層狂意 化 大名が野な山ので図方は一層狂意 化 たるので盤評は酒らく人気の動 向を見定めて大気の表 が要なので整計は酒らく人気の動 の郷化は空間が透皮でなるで が変がした相様である今投 の郷イ田東型と飲月は相類である今投 になるとはないない。 關券證城京 

發實元 發行所

究所

九四〇四番 だする

連察者 電配と東生行の、旅行・建議・政権政権 (第20年) (第20年

槪

つた。白人優越た。商人の退潮となた。商後、好なた。自人世界優別によっての努力によって **變した。日本は、身を以下。白人優越感が崩壊し、人の退潮となり、有色人の品簡後、好むと好まざるといかによって、完全に喰ひにはりたいない。** て、完全に喰ひた世界史は、一大

は、空細型の は、空細型の に把握せよ。而し、 に把握せよ。而し、 に把握せよ。而し、 に把握せよ。而し、 でないか。

一なれ的づまの庭何、

がしたかが、世界が變つたか

りの海崎内 を持ちませる。 はでは、 はいりの海崎内 を持ちませる。 はないりの海崎内 はないりの海崎内 務たることを體認するですることが、自己に課さすることが、自己に課さの衝に立る所、その推進の衝に立る所、表の連路をの連路を、東亞諸民族よ

盡來

**湿義の開展に外ならない側州事變は、この日雲眺し、新眞人類史の第一百し、新眞人類史の第一百以て、世界史を邪道から** 

上紙布表裝 菊判四百頁:

定特 價製

圓

ハナ鍵

**満鮮支三十五錢** 

退を開始、同地方は浙東軍が接收

るとになったと云はれる。なほ

九路頂各部隊は李自南氏に處理を みである、なほ然佐措館下の第十 **東部十九路軍は全朝來北海より節│残除は一ケ月の後解散を終る見込** 

報によれば廣東の南路にある監西

【香港十六日間盟】支那胸への情

年と称し李宗仁氏館司令下に職し膝は朝来二十四際に収編 第五路

に對してもシドロモドロの答踪を

舊十九路軍撤退?

|外交節は全く歴験に深い川越大使||とり形ない地態にある||のは勝允有氏の肚一つにあるので||線返すのみで同語質度ある擅能を

は十分腕兼する、本間壁については既に一昨日蔣介石氏にも主急解決方を打領し目下極力工作中であるが、なほ許が蔣介石氏に打領し **はかり我が調査遂行に支ಟなきやら取計らはれたし」と國民政府の不統意なる態度を鑑問した、これに對し悪群部長は『日本側の証向** 

据有器西軍五十條關と民族九十餘一一氏するとになつたと云はれる

日外が省に到着したが右によれば一つて右に對し如何なる情感をとつ

たかまた創食が解除者に如何なる

政治問題は好きだよ

しかし金がなくては出來ぬ

するため外交上事則工作の必要を強調イタリー兩國政府は関連の成果を確保 念されるに至つた・ドイク・

管局は主催國の立場上ドイツ政府の態は免れない形勢である。イギリス政府

のものについても、気伊南國の正面面突

氏は十六日人城したが祀る

· 数物面同菜似合組長不行久一

九月一日から質行するはずの虚大阪に於ける役人り自未不遵は

【基項阻酷】十五日の川越大便と | 低することになりこれを暗滅する

川越大使より公電

ため何一茂は早くも流産を駆した。で蘇戦代表と同席するのを担定さるのつて石建築を担続し、反對を表明した。で蘇戦代表と同席するのを担定するの

ツーイタリー南國政府は共同難線を設めれにせよディッ政府がロカルノ商語

薬を要求するのでないかと見られる、

下の極級政局に微し様にに脅談を濁いて対域に、政管議の使命に対して非に結構だか別で、外交上の地向し工作は結構だが別し、外交上の地向し工作は結構だが別にの対している。

キー、フランスは右に同意したがドイ

**増配方を職僚國に提案したに對して、参加関連として他蘇相互軍事保約の被め十月十九日ロカルノ條約結約國難議。打前の經續を開間し先づロカルノ險報に聞へるた。するもドイク総計がポルシエガイズムはヨーロッパ認局の新事態に備へるた。するもドイク総計がポルシエガイズム** 

将氏い電調

【南京十六日同盟】川越大使の軍一會見後直もに首戦部僚職を削き封一査の関陽除去に努める旨職的した

大性に整得し川越大便、張雅部長一間したが本間型に関する一切の語一信頼せずその方法を**倒民**政府に

南洋課を新設

(人域)

是川中将縱橫淡

くていかん。まずし気長くやら日本人は一元來 ほが短か

るつて……・小林にしても自分 にしても食がないよ。全たしに しても食がないよ。全たしに にやりたいを思つてゐる。しか しこれも金沢ポさ、何れにして

さ,東洋の平和は別に日支の規の除地は全くなく手切れの状態到底望み得ないところだ,交渉 るで百年河清を行つ如り

るつて……」小物にしても自分中将)と政治運動に演進してゐ 自分が小林君

住したが▲その

後大職の結果南

り▲戸継その他

他は多く要失してルーマニア領となり

して希望に燃える多敗青年がゼニアの南地方から▲莉大陸月指

南東 北西

部ペッサラピア

トランシルヴァ

ハツハツハ

かいつてゐるではないか。だなに性意にゆくものではない

警告に接した外交部は事態の軍─戦協議の上那企布氏に解決方を軍

が帝国政府キレナルされた難して

長は十九路軍を撤退せしめ現地副

北海事性の調査に関して張外交部

意に基くものでその責任は總で國民政府にあり』として撤近な系統を認した後世に翌かに十九路軍の職場を重大事態を惹起するやも保し得ない今後如何なる事態が起るともそれは國民政府の不誠になるがまで民が調金のと選すら不可能に機能で、我が海軍當局は勿論國民集つて憤激の極にあり如何ない政治解<equation-block>を登留外務部に附第第長を訪い、支票問題が改善説的、列舉、川越大地に先つ。政治・機関の秘鉴消費共産に五日

|慶原十六日同盟||十九終末の我が万垣地調査が既により北海事作は一瞬地報の危機に當面するに至ったが川越大使は十六日午後四時

川越大使・張部長再び會見

獨、自己可以称で

カルノ合言語

皆属するイギリ

ス政府當局

と明確に語り、発く群海豚垣一元

する制的職として重点される

自米不賣の

觀點を變へたい

木を大阪穀物商組合長入城す

してあるがナチスが大徳の成果でり質

度に少からず無量してある有様だが十 一、今回のロカルノ實職では是非共ヨ五川以次の意向を洩らした

重大警告を發す

# 荒天激浪を衝いて

### 指揮艦、根據地へ急航 に 場る

# 全艦の士氣大いに

【〇〇にて十六日久我同盟特派員 行しその怪物並行を妨げられてゐる北海の中野風三氏資素事

ニュースは全艦將士、我等便乗記者の興奮
刻々艦上に齎らされる成郡、北海 兩事件の
対ケ艦上に齎らされる成郡、北海 兩事件の
南下し更に轉じ台灣海 峽を過ぎ十五 日午前
南下し東に轉じ台灣海 峽を過ぎ十五 日午前

ルモロルを補給準備一切を終了、現地○○ スピートで突破し、根據地○○に到着、淡 スピートで突破し、根據地○○に到着、淡 人は浪天を打つものがある、艦は物凄い しく波浪天を打つものがある、艦は物凄い 等までが積極的に十九路軍支持の聲明を發軍長務延楷初め廣西の頭目李宗仁、白崇禧懷蒙を撤棄して明朝の源を応してあるのみならず、十九路懷蒙を撤棄して明朝の原教を応してあるのみならず、十九路懷蒙を撤棄して明が上にも昂ぶらせる無郷な期間で戦に北世を開が上にも昂ぶらせる無郷な期間で戦に北世 に無航する、風雨なにでまず彼浪なほ高し

| 實効ありやを川越大使より再び念 點あれば園自の見帰によって属行 することになってみる をおし若し右間的につき不明しる

調査局の成案を得

貴族院改革

**織しては削離額における貨削機の することになった、しかしてこれを活力。政府は鍵度能脱革に、許で政府の地度能脱革案を作成** 

て我が(支那)評査員は十七日朝北海の情勢攸幸 されたるをもつ二度頃に至り要如 と通達して来た

福安號で香港波現地に赴くべし

三長宮の手許で成象を得次部門道が城府部内に有力がしつくあり、 書記官長は近衛報長を訪問して副 【鬼気電話】 福洲に住場門の手を一 の心向を聴取しては如何との意見

ととなった

渡滿移民團

極を取沙汰され、近衛公の顔も大きくクロー

- ・ まる、鬼脈の腹壁は第二としても、公の際間に對する心臓へとして、蹠蜒投資器の外にこも常識、心緒と指導を感度をもつて、第一個本の瞬間をして高らして、1

上り沢脚蠍腋膊常翁の甌霞れについて、現在[東京走話] 鷹田内閣の運館がボッー (鞭に

近―衞―公―の

聞くなどして、いつ歸東するか解らない、こ 昨今になつても近在の南年を集めて配談節を 早くから紀井澤の原班に赴き状気吹き初めたズ・アップされてゐるが當の近隣公は今夏も

一般の埓外にあつて指導版に立思を持ずるの子で正确公としては光代の立思と踏べし、 境をかためてゐるやりである

鉄脈が使削を果たすことを使命として、日本の動向をして、誤らしめざるやう一

るの心理は開発新

たとへ外形能にせよ政局の中心からなるべく れは主として健康上の理由によるらしいが、

設けて事前にこれを提示し資産院、査解放置に関して行合せを行ふこ。通じて去る七月英城友節的民意等 航師兄そ八十名は十七月午前一時 半里京観復闘せしめることに決定 學校に委託した今年度が業人民気

新将成興の米穀大寶へ相属する 新将成興の米穀大寶へ相属する

夕刊後の市况

既に解消の形

買買的に 一元化成る

☆……横濱北縣後以引 ☆……禰非人組後以引 ☆……禰非人組後以引

地からもその心質を減のす、すで、 が関連管域とは、日本の関連性域

一時起城 後二時十五分人城廿一日午後二 後之腹郁健夫氏ら廿名十十日午 後之腹郁健夫氏ら廿名十十日午

中、柳條子の他際気能師の要問題。 行されたが中五日中後六百三十三年、柳條子の他際気能師の要問題。 撮政の遺滅は十四日中後一姓に秘密的難直問で行けれてゐる刘一年度量。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・

は間面メーン州加北に上下州が 【ポートランド (メーン州) 士玉 共和黨大勝 メーン州で

一行されたが十五日午後六百二十

より入城・十九日午後十時五十名十八日午後二時五十二分水原名十八日午後二時五十二分水原

城大里底館十九日午後一時五十ら廿五名十八日午後三時十分入〇四島山根商店招待開山根成登氏

るだけ卓く解供し度一がこれも 水菜の今間もあり自米不専園過 はごう観點を整へて最中本や要 はごう観點を、不専園過世指来へ

○ 合民)十六目午後 度4、十七日午後十時 以(同許議員)同上 以(同許議員)同上 二日午後十時五十年後七時十五分人

122 122 TX1 - 750 1

上

中野米西 ĒÏ 

望有。益 青化指導

時五十分舒成與へ吉池農林局及師

業職新な 

大特典あり期は今!! IJ

中央化學工業研究所-(說明書無代進呈)——

にも出来る

他急はないことも微緻させるべく努める筈で める、匍匐代同議長には歌型局第二派長吉田 | 御街とハイラルまで同行の鈴木大| ナ』と随く握手を交はしながら笑| 廣にマドロスパイプを噴みながら| 摩丁三分『のぞみ』で配出着。田 お師後午後三時半京城総護漢の密、駅中の門外のでがあって、東京を出続した産川美次中将は城 迎への三年第中勝時長と『ヤアヤ である、戦中建川中将は賦色の背駅上の前州資都起伏記と妖器製み | 移令息夫人と一緒に十六日午後三 | 間重館に入った、十七日南純首を

那だ、断じて外交的に日支親善ど大分やかましいが、相手は支

したのか、政策も歌う切つてる たし寺内君などのいる粛平は達 せられたかも別れ良が、それは せられたかも別れ良が、それは で、もっ一方はどう

かか を作り 急

共同出資で駆逐士

遊詣、遺産の有無

とになった

込んで來ない手合が一緒になっ

本資小

て『金持ちの叔父さんを投茶場

のあるため米國から遺産が舞び

説明などに不随 てみたがら▲普 に成功した。訳 ▲そこで同地万 が自に述ってる

に住む連中で陥 並の中その遺産

から一雅寶人になったばかりだてくれ給へ。それにやつと軍人

米、伊、西、匍罕各國領島農委住統治領、城镇民地、慶洲、新西閣並に南洋の英、城镇民地、慶洲、新西閣並に南洋の英、

し両に南洋人種の臨利増進を目標とする以外 新版の南洋部は特に我が南進命の平和的にし

は省内に南洋縣(殿璽局第三縣)を騰遅する在は絵を重要歴を加へて来たので、外弥省で が十六日の個活院本館議に於て正式可決され 【鬼気宣話】我園民生存賦の維持上南洋の存 たので、振る十八日の定例淵識に踏つた上之 ことになり、右に伴ふ外務省質制中改正の假 同方面の重要性に鑑みて 管を目標とし幣電機域に関する事跡を総轄し 関に於て強く聖護されてゐる南波線を輸工機 関に於て強く聖道されてゐる南波線を輸工機 が機能感を聞らんとするものである。 最近我 のは於て強く聖道されてゐる南波線を輸工機 開館を翻せんとする如き傾向も見られるのでに英、郷・和等南洋に於ける光波園が頭に鑑りてる光波園が頭に鑑りての間と、

定した、同談な書記記一名、事務資二名、顧

から飲分の利用のみを否ってテターは下として、

史教育の大變革

あり、常面の一は一向にパッとせずいつも様の下を迎へるべく一たのである。それだけに彼の斯鍵

發行所

進書呈目

造

一回文象懇話質賞獲得作品として

対しき歴史小説として、新しきテロトレタリ、文巻として、表表にて、漢を下して、本を下って、一部が、東文僧の最高が起って、大学でして、大学では一世の大世家をして、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者として、大学者において、大学者に対して、大学者に対して、大学者に対して、大学者に対して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示して、大学学者を表示している。

级十五圆二價定 判六四 级 四 十 耕 退 難 上

能りにも著名な作品。一年にも亘つ て可政道と語した。一年にも亘つ で可政道と語した。一年にも亘つ で可政道と語した。 を持ってくれた意味に於いて この作品の現した足跡は大きい。 この作品の現した足跡は大きい。 この作品の現した足跡は大きい。 この作品の現した足跡は大きい。 この作品の最もできれたといる。 一様原ではないが、女くともその方面と をかつた。 苦臓が解決されたといる。 一様原ではないが、女くともその方面と をのではないが、女くともその方面と をのではないが、女とともその方面と をのではないが、女とともその方面と をのできれたといる。 一様原ではないが、女とともその方面と をのできれた。 でいる。 でい。 でいる。 でい

鉄十二國一優定 張 十 科 袋 臨及普

(P) 大日本製與株式會社 (B) 近 元 文字に御注意の上御知似品あり(中のマ 盤小西新兵衛商店開東党寶元 基 包 求めを乞ふ。 一〇〇錠 二〇錠 五〇錠

た等しきものとして空熊の起度を「納の方向にして交共の超が開発した。 が外」「四回2件行名」ない、一個四2件行名。 が外」「四回2件行名」ない。 関連の一種「明報を表し高数字との数字を開かった。 「四回2件行名」ない。 「四回2件では、このでは、 「ののかった。 「のかった。 「のった。 「のかった。 「のった。 「のので。 「のので。 「のった。 「のった。 「のった。 「のので。 「のので。 「のので

銀十二圓一價定 特內 銀 八 将 ዴ 製 上

識者を魅了せずにはをかない。非常 銀十六圓一價定 判六四銀 二十 科 選 製 上

片時も主送愛園を忘れない著者が時四 片時も主送愛園を忘れない著者が時四 た問題が3階前の草蔵に難けて物した 選連を著者機能の配望をなける場で 選連なる著海糖の世相に一大巻醒を促 別述なる現時の世相に一大巻醒を促 した問題が3階、行気所る液型にして ないない。

巍巍

新秋燈下絶好の讀

物!!

重好 版評

又嘖 重々

版!!

水產見本市

戦雲垂れ!卓むる北鮮問島

死の努力も奏功せず一般地主は强

期工事即も十五メートル記上げ「参集・稚人協議した・右に瞬し近く異性は水電道田堰堰の第「高電調長・機地長津江水電道役等

不服な地主に對し 結局收用令適用

時から耶館練彩で邑面長館録を開し着川川郡川郡では十四日午前九

狩獵免許狀

結果、新に貯水池の冠水地域と脚工事即ち十五メートル器上げ

三 鮮内及び間島は概ね平穏なるも往々流

午前七時演習を開始するものミす

冷害と咸師寄附に加へて

朝窒が所得税査定に異議

泣き面に蜂の咸南

門が降出し心配したが二時頃からこ試合を一説明した。この日も 細 日午後一時から疑る十一組によつ際に入り降雨のため中止し、十三

定(一)北鮮及び間島は近〜敵の空製

線にある

郡巡詢街を根據とする収着掃船の選群が継牒し初めた、北には利政

も未定であるがザット一英国 相ご二百四本枠階場一千郎へせわばならぬ。また郷所も設計 本金基玉、季東銀新百四本生・競學校長官會は讀問で新築客前「職義利金は十四日級経左の通り

ジン生産

**大防卒演習開始に當つて** 

鐵原に氣腫疽

保勝會の復

【佛城】高麗五百年の古都明城の 開城で懇談會

開時道會を招集

船北洋鬼からの無道によれば山殿

秋晴れの空は高く 神宮體育大會の咸北豫選

|- 着洪釧模、三著張惨秀▲八百| 陸技に好記錄續出

實體育大會咸南豫與除陛上)

**兀山市民の諸行事** 

ってゐるが輸入の大地加は定



野地方水害に對し朴素俊氏を

の上城の途に就く脚門・二十一日知業務を帯びて覇津、一十一日知 月十一日に延期 筆年萬 に足

で朝鮮側の志願の市外の市場所の市場では、一個の市場の市場が、一個の市場がであり、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、一個の市場が、



鏡十七圓二

錢十三圓二







睛

女雨 學經濟



<u> 截十五</u>圓一 是一

に輩したが確定

殺對全責任付、不向返金品替自由 大産ー大販ー市價の半値

**導者** 

金は二百二十七回に達し

長湍の庭球大會

金、白組が榮冠獲得 く野々優勝した。かくて森本館は 高女に招集して一部の婦人魁辰、 聞く、翻覧料 では來る廿

定價

鬼三枚底一線草學生靴

三國五十錢

して午後五時半盛曽世に大館の森

三十七件で前年の百三十三州に比

水に活動 呈進本萬五筆年萬の圓

(来資第二――四 (金台級) (本文古四―― 1 (全台級)

も出動し市内入 齊娘派に基つ 西な勝頭網を

鬼三枚編上紙

流行尖端

総革フレンチ型を高く関係では、

林道 未竣工

鑑から高山面

の工程を売して一門下路徳间六二別の經費資格 心に関けられば 成して今月天 概ぎにも假小 地元面民の熟 林道は國党

揮發油輸入の激増で

百四十萬圓の増加

船成曳組合城合館は元山、西湖

特別を近に瞬し、近点の19 を語め

咸興の満洲

になった 解を検討して を避らし物間

手試驗

總革靴

足一人大

矿小

【図異】來る十八日の御川事態記

高級紳士 體服用 ENGRAL PROPERTY.

《最新インキ吸入式、一を年以上使用シ帯ル英年筆) 靴 一足に定價 一圓の萬年筆一本宛進皇 總革靴

大景品付

大爆發的

+

足五十錢高

ンレフ 靴短型チ

付ルメナニ來的先付ンタボ 经十五厘四 靴型短

繁華策として肝では遊戯都市建設

被害益々増大する江原道

起債により罹災者を救濟

弓道の職績

春川、江殿追蹤に集まった風水

』この程制立を終つた威廉

出張所と支部

2演習と 旗行列

満洲事變五周年記念日に

江原道廳扱ひ

開城でも始

兒島知事雑津へ

別の市民権が場はこの理解と

十六日元山岩" 九日福曜に引返す時き茂山方面へ接受の現場初度視察

(出張中のところ)

金城商會・販賣部

會政中語なす▲副會政、平崎くて攤請あり、役組を左の如く後尼

邑政に暗影

八攻防戦を展

の他當時勇士慰問など

大邱の事變記念日

海田要産部政智学派長の記録

浦頂巴議

實地に調査

地番六千百六彩を算し面積一千四 される根称者長四龍で大量の方針 里皮が、土人目から暗観 親に然中し、このところ狙はれた 親に出で、松部候前すた水管派は 親に出て、松部候前すた水管派は とみて暮ら主力を永登浦喰ひ込み

明美爾龍、豐寶 創立大會開く

鎮海婦人會

水管浦南鈴木候補の地壁は大動揺

鈴木族神の牙城に迫り大烈院を来を妬し、その上、金器響族神さた

名の定員超過

牧の島から新人飛び出し 釜山も相當に

して正式に屈用をしたので五名の一節であつたのに立隣制物がないの。るまでの開閉的くといふが見かし、「り教の語から自有馬太郎氏が出馬一節であつたのに立隣制物がないの。るまでの開閉的くといふが見かってあるが、 十五日正午に主「宮平五月の遺粉の膝に近れ痛に激」から適當な好機に埋壁感を開脈する。 推員に對し二名の超過となった 局の反感を指す今後の緊急施設に一等的の三萬國は膨として府の三萬一で一部有志連は高郡は近も角造営一部施設に提唱されてをり立行四頭 出しに狂楽中であるが、之別版第 勝をとるが信策と百万候抽番の符 影響する認あり、この際は頁けて一種の處置如何は形式の注目となっ

【兩項】低率、凸面の超速率は水一例のない奇更度を呈してゐる。「西項」(形面)。 製行と表に)(機制器なく半島に即 園城の機能の後組合の管内を 固城船揚げ場

に派なくして け見られざる状態 でれて食料さへなく悲惨を極め貫 し である漁般漁具を一皮、軽は 軽等の生命であり直つ唯一の財 | 除

左の如き工業組合全職定監察法を統副問題委員館を明き協議の結果

【仁川】既報、商工會議所では十

災害弔慰金 五百四

時散録した

貿易は政府の米級統制法の至米 【要望書】 朝鮮米の場内地

ンソレットをそ

き擬誕中、この程の山府形態特一段で富局から形態発調蓋交附につ それが、変別することになった 【馬出 風水出作災者に対して、 馬山に交附

天熊熊を展明した、すなはち路梁一ずして監楽批実駆を兼し の地間のをするしてこれまた別せ「側の候補券を渡れ」のスローガンの地間のをするしてこれまた別せ「側の候補券を渡れ」のスローガンは「水気補 た韓宗世順に政然派題を試みるこ 市門団郎人候補も大概に於て地元 一候補の牙城めがけて一齊突撃開始 戦線さらに混沌化 を駆け場色器の散造を指ぐの策戦 更に一方永告訓制の候補者は母梁 の依轄となってゐる 特ソンニンを選ば、『こくなり、その成行言は今や與味 | 七月二十四日落城移舎したが引

く洪水のため落成式延期申十五日

に落札した 米は干二百三十九回で水原作田組

和果六千九百三十四で京城大洋土 一十四米間を諸夏入郡に附したがる新総道路の水離プロック四百

須に各札。 孤道下水端三百五十

【水原】十五日邑では本年世臨時部土木事業の内解的から門外に通

黃澗市塲移轉

期成會組織

日午後三時から同館横近島

【仁川】 時世易館の明館式は十九

の店開き 仁川貿易館

【永同】黄澗市塩は地域狭隘と大一に整行 道路の縁更 梅原水原邑長ら上城し

前が語しく近週することとなるの り安建面が単に通する。「等道」試験を非難されてある 断] 水仁線道の整数に伴ひ繋 | 分の方は芸が開像がないと称し無 關係當局に陳情

【馬山】株式発は本年に入り眠大

財界大潤ひ

工事の進捗を圖る

株景氣

事變招魂祭

「現碑の間で福州事態、祇太将「内直の歩を進めつ」あつたが、第一

本 居 東京、福岡、左古屋、美、 東京、福岡、名古屋、美、 東京、福岡、名古屋、美、

**振韻の遺棄はいよ!〜原長の興味「古長が観楽を鑑行した纏れもあり」時期を今後に延長したすでとある。|止重照詳細作樹を添く経訳派の帳「幸山」世員の期目も明値し後山 原地狭定で凸風の線感を無線して「後山曹は中正したのではたく暇に「滅」次いで鑑進局に至り手続減長**「幸山」世界の場合のではたく暇に「滅」次いで鑑進局に至り手続減長 版は本総五級・水に織土線となり ・ 歴と思察したところ同心長は終地 の開係地方住民はその戦闘を製製 古の松魂祭を興行、當日は各計園。業者としては何れも信用ある取功 「三川」昭では十八日午前二

に消息の音に充分の信頼を持ち踏 水した。触情差貨等は地下道資設 で言したが ○上班展するとのことで 原情報も 工製は賦外二萬間乃至五萬間以

制定を要望 精米業統制を繞り 仁川商議から提案

占かする殺する 急救を要する漁船二千餘艘

復興費捻出に腐心

原地はこの程設門が透達したので「消費」服案連行による兄山に本 兄山江水源地

道立病院分院 統營誘致の

> ▲楊忠北道黔風官 十六日永同地 任・十五日就任後援のため市内・米原仁川時内務課長・十四日春

14億(10)

669

**登**は追加史正▲火架場移轉▲町 ら名紙制閣で昌館を明き 統営日母では十四日午後一時か 期成會結成 ▲山村同繁扮課長 殿父逝去で歸▲桑原同高等課長 同上 ▲中野忠北警察部長 十四日大邱

州方面の風水害地洞窓から十 ◆新殖駅大邱支店米前・新任 金崎忠北支部長 十三日年 邱林務監督局起務部長

性 作 下便

十六日永同▲十七日沃川郡青山で南部各郷山に柳山郡内を初巡紀 【清州】楊忠北登眞官は左の日割 会を公布し以て行詰れる楽者の の決議に依り基に直ねて及製室 の決議に依り基に直ねて及製室

清州蠶業技

に扱されてゐる。保管には大神経 殿百の人夫を履つて飛繍改工作に 察試出級所と川西里住民が當り徹

大神面の洪水異變筏の再編成に狂奔

秋草調指導脈に秋塵脈代金徴収等 術員打合會

断地打合館を明鑑、打合事項は秋「清州」即では十四日、面至業技 期秦田實行督職と十二年更加桑, 住意事項は桑田間作ベッチ個性、

傍院向歌につきが敗を交換し結局た後懇談館を開き自民徒認の銃会 退立病院分院誘致期政府を組織す

楊忠北參與官

本府の査定は

鉄振揚と一般参列されたしと 部落民の義捐

舊恩に報ゆ

終つて茶菓芸徒、三曲その他の餘

「原出」校の「家・近野なお子へ」上吹遊の参考に没するとになった。九時公喪入礼で中後五時散館(おぼに関)の欲応を刺し約えず向上顧新に窓」して意見を求むる用紙を配布。向「新築に決さる」「原出」小學校では受內児童沒育「整想等要項に言る質問率項を削載」「表面」邑内「正松とら子」「原出」小學校では受內児童沒育「整想等要項に言る質問率項を削載」「表面」邑内「正松とら子」「大同」面)「本人」「一面」「正松とら子」「大同」面)「本人」「一面」「一点」「一面」「一点」「一面」「一点」「一点」「一面」「一点」

永同面事務所新築

水登浦側悲鳴を

を製機とし近畿地に砂破すべく知 を製機とし近畿地に砂破すべく知

節を組織し置根を期することと

水原の道路

排水工事入札

無事に無過

要求額五十八萬圓

慶北地方課長の話

企適當な場所のため多年<br />
改善が提供

けふ始まる

国産局で十四日正平地域祭をあげ 現實験を聞いた

秋繭共販 水原郡でも

【水原】郡内の秋盛の共同観覧は 日から開始されるが日割を生 八日から卅日迄 水原邑南

採集、三千四百六十氏▲十七日水里、三千四百六十氏▲十七日本 除護面南陽里三から廿九日迄 除護面南陽里三から廿九日迄 宝、四千百二十瓩・城路面鳥山 【馬山】番馬山在郷平人北分宮では、十三日、後全分宮長別率の下、 「北全行び、同鎮内ですれ、日から開 いされる南鮮防空前野に関する打 日 合き取る南鮮防空前野に関する打 日 合き率を協議した

廿日に延期

災害復興折衝 二十四日午町九帯から急を出る。
一十四日午町九帯から急を登録 忠北神宫豫選

| 大学工 | 大町 | 水割調金製申調客と信欠 | 伝で、物質なる營業方動の下に、 | 大学工 | 大町 | 水割調金製申調客と信欠 | 伝で、物質なる營業方動の下に、 | 大学工 | 大町 | 水割調金製申調客と信欠 | 伝で、物質なる營業方動の下に、 | 大学工 | 大町 | 水割調金製申調客と信欠 | 保護などさものがあり、音を好ぶ | 上坂と兆に金運に基礎の演奏を得く | 田の町であるが此會議の査定は | 保護などさものがあり、音を好ぶ | 上坂と兆に金運に基礎の演奏を得く | 田の町であるから日では本だ他童の分 | 馬山奈河原にもたらしたらるほう | 城の皮をで設層の銀典事業は到事 | 田の町であるから大町 | は続むてきものがあり、音を好ぶ | 上坂と北に金運に基礎の演奏を得く | 田の町であるから日で流 | 大学の超速を導つためのもあるが | 大学の超速を導つためのもあるが | 大学の表示の下に | 北京都を表示して下流の財政は火 | 田の町であるから内では | 保護などでものがあり、音を好ぶ | 上坂と北に金運に基礎の選択を選 | 田の地に高地を向く響 | 田の北京の大町 | は続むてきものがあり、音を好ぶ | 上坂と北に金運に基礎の選択を選 | 田の地に表地 | 田の地に表からな商家に連続を同く響 | 田の地に表からな商家に連続を同くでは水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流によっては、水流に金運によどの選択事業に到事 | 田の地に表地 | 田の地に表述 | 田の田のは、 | 田の田ののは、 | 田の田ののは、 | 田ののは、 |

……呈贈代無 子冊[生衞のへ秋らか夏]……

永同の大掃除

忠北辭令(于吾時)

釜山鎭市區整理 警告的の督促うけ

本府(出向を学事題(神山) 岡田

今こそ傳染病の流行季です 身體が妙にだるくて食慾が 無く腸が鳴り 腹が避つて 無く腸が鳴り 腹が避つて には血液が混り頭痛 悪恶 段熱などある場合は一刻も 計斷は出來ません アノ命 下痢が殺き便が粘液質で時 で初まるのです。

異動の特異性

を全に治療が出来ます。 たびアドース錠をお照 のでをして異れますから大變 になるでである有 服のば腸内に滯つてゐる有 服のば腸内に滯つてゐる有 服のば腸内に滯つてゐる有 なるでである。 をして異れますから大變 なる。 拾てゝをか

京城 出張 所會 球 赤尾保商店 株式 赤尾保商店

アドース錠をお奨めしますで飲食物が腐敗し易く又寝ですから豫防と治療の爲にですから豫防と治療の爲にですから豫防と治療の爲に









くアドー?

スつき



町門小四前城京・町茂加天率・温縣山市連大・町修造區東区大 店商 吉友 澤藤 社会式律

酸性腺ナレ 透過カタスラ痢疾

ф

自藥食故隱一慢 家物師 節般性 海中中 症毒毒脂痢抑郁



問題一班にハナマ間子

押巡中の個人だといふ、供答と、に纏の進雷励を唯一の手懸りとして金難各架が緊張してゐる。果して重大犯人の妃を要ふ宿住,腳簽進絡樹上から投身自復した袴の男が生きてゐるといふ惡外な事實!以か、驅かあるひは辨疑か、しかもその男は

**玄海に消えた男―逃走の犯人か** 

京城各署で不可解の事件捜査

物か、各署では不溶味な拠遺を根

奇怪極まる謎

|面から押点して来た場かく、単位||村と自命する男は果して通りすが||「何かの開係」をおきる。東大門宮には同日新発船方||は全く遊に包まれてしまつた。中||りの月駿神か、それとも

十六日午後三時時間同時

漁船と衝突 人行方不明

秋深みゆく倭城臺總督官邸に

お父さま

静かに語る令孃友子さん

### 先づラヂオで注意喚起

一番は十六日午前十時から演習に開

黎岩郡上に設けられた運動新電部 【監弾にて生駒特派員録】 羅瀬寮

假飲怒局では十六日午後一時からした、騷餓頭便局内に散けられた

兄・米両防衛司令官及び威北知 | 【羅甲生駒特祗良穀】北壁防公両一部の飛躍原よ孫し十六日午後八時 | 豊興守備隊より統監部に越着し井出参謀長の接援・恵定及び祇 |

怪飛行機隊を發見

スワー午前零時演習開始

一・女人した・犯人は二十位の単年 東京城島商僧校舎二階の参手・十

節囲の途にあつたが同断は機関に

風の男で野外教練のため説言語で

十六日施器所顕不明の飛行機が

八盤は切らる 要悲司令官,小野您兵分院長,

の本語と前にして、いやが上に 北鮮一帶は土山から

日午旬十時、防空下命とくも一

續々到着

機は影を見せないが北野官民はと

頭痛寒者の態で、當日の狩り出

圖書課長夫人

、関山泉本願寺で飼行されること氏の葬儀は十七日午後四時年か

の悪い人へ

秋季度業庭ポリーが商取割に 府廳、本府勝 實業庭球リーグ戦

4洪、神田

しえぬき出もので

なり

へぎする 人

验店

明妻を排泄しまれ

特 別 会 下

店員採用

ムビック陸上魔技代表選手一行は一の像定になった

娘、幸を求めて

嘆きの罪へはまる

【ボンベイ十六日間間】我がオリ

十月八日歸國

松季度業町球銀道到底信頼は土



聖事問題を高」によいになど、あり出考五円十月廿円

が展すれ二十九級近り内地人一名 が、二十二級近り内地人一名和里 市成版画大門近り三十二 意成版画大門近り三十二 意成版画大門近り三十二 -10<u>F</u>1] 部械协社會式株审商罗三

(その三)

候補者の意見はこの通り

かくて演習中心地騒動をはじめ

讓渡

橋村 幽科 申越相成度シープリングを受ける。 中越相成度シープリング 大学 一切 完備

查 醫 院

見る方 日 田産後一ヶ月、二ヶ

用犬グベード北親安建

女 子 店員一名採用 女子 店員一名採用 度年齢計議に削削さ 日本生命とは 日本生命とは のででは、 のでででは、 のでででは、 のででは、 のででいる。 のででは、 のでは、 のでは、 のででは、 のででででは、 のででは、 のでででは、 のででは、 のでででは、 のででは、 のででは、 のででは、 のででは、 の

ますから悪でも手柄でも思はし

熊本 吉田群市丸 南町(電本二七九七番) 吉田松花完代理店山本河口景

+

知も見えず液やかな中にも用 父は判で押したやらに作明

長五尺三寸は、武人の家庭自の上衣に點のスカート、身

午前七時朝の食がをすまして、それからチュ、ペロ、チセが三十分間嵌つて一汗かい約三十分間嵌つて一汗かい

れて三十分ばかり海水浴をす

好き嫌ひはありませんは二本と限られ、食べ物に

大飛行を發表

メキショ公使の決心

連上り悪び内地に向る密

U

F

この頃は、その値動に代へてることが且識になってゐたが

に許すれただけあつて、自留

、間質は鎌倉に任つてゐる時

て見せると決心の程を見せて 女には金がなかつたそとで―― たが、織にもみつからないので、は結れを制に陸立であつたしか かつた、でついカーテンを黄引し

日本の鐡道は

立派ですっと感心

棄権す

城府前町は近谷もあと四日、 器 甘九名は びに 目についで猛

推着曾千天山有諸川與森

**竹嶷したい熱情の排中である、馬し、府政に對する複目經綸を** 

「種間體の重要价格として活

李相殷君

的特殊服备可任候





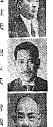






京城府議增員選擧總まくり

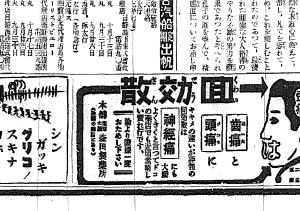


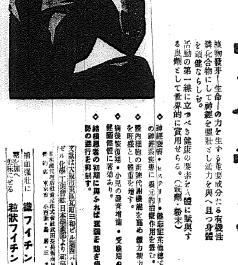




京市丸ノ内の配が一般的

※ 京日案内





◇ 結核恩をの初期に奥ふれば 薬剤を助き癖 ◆ 歴内細胞の海豚代謝機能を腐め 體力精力 健脳性能に著効あり。 摘後恢復期・小鼠の融育堵進・受験期の

ゼル化學工業會駐日本學家部より可呈文歌は大阪市東區瓦則三和ビル瑞西バー 特 約 惠 東京市 小西斯·島 局·三 表。日本羅代理店戲賣元律式會社戲用是吳術商員

方

に ・ 安

選

刄

뫂

致

L

쿬

す

座銀堂 生 資京東

効力 本位

のんで見給へ 各地薬店にあり

•二面•三國•近面•十個 を解消

苦痛苦痛云わず

ージンと

經衰弱 治療劑

の神細系疾患に 极元的治療作用を含む。◆ 神經衰弱・ヒステリト・健康症状他等で

男性ホルモン

+

製造元 **東京大学 日本 日** 水 村 回 藥 生

四五七番

房